

市民の皆様へのお知らせとお願い
市長メッセージ

秋田市長の穂積志です。

私から、市民の皆様にお知らせとお願いがあります。

まず始めに、**道路の除排雪について**であります。

本日2月18日、市議会に除排雪関係経費7億円の補正予算を提案し、可決されました。これにより除雪経費は累計で43億円に上り、過去最大の予算額となりました。

今冬は、低温が続き雪が解けにくく、平年を大きく上回る降雪となり、市民の皆様には大変ご不便をおかけしております。

これまで、各地区における道路パトロールを実施し、路面状況に合わせて、除排雪を進めてまいりましたが、2月15日夜間から雪解けが進んだことから、現在、通行に支障をきたしている箇所から順に、生活道路の除排雪作業を進めており、20日までには概ね完了する見込となっております。

なお、除雪の際には雪山を作ることがあります。見通しが悪い状況になりますので、市民の皆様には、譲り合いの気持ちで、十分気をつけて通行していただくなど、除雪作業に対するご理解とご協力をお願いいたします。

次に、**新型コロナウイルス感染症対策について**であります。

本市の新規感染者数は、オミクロン株の影響により拡大傾向にあり、本日2月18日の感染者数が127人と過去最多を記録するなど、2月は既に1,500人を越え、月別で過去最多を更新した先月を大きく上回るペースで推移しております。

1月は小学校や保育園など、主に子どもを中心としたクラスターが多発していましたが、2月に入ってから、高齢者施設や事業所などでのクラスターが相次ぐ中、重症化しやすい高齢者の感染者が増加傾向にあり、非常に強い危機感を感じているところであります。

こうした状況を勘案し、感染拡大防止に係る本市の対応について、3点お話しいたします。

1点目は、ワクチン接種についてであります。

一般の高齢者は、現在、2月9日に西武秋田店での集団接種を開始したほか、21日には、約140の医療機関における個別接種を開始し、3月中に接種を概ね終わらせる予定であります。なお、高齢者への接種クーポン券は、既に6割程度の方に発送しており、この2月中には全ての高齢者にお届けする予定です。

また、64歳以下の方は、教育・保育施設等従事者や教職員に3月、一般の方には4月からそれぞれ接種を開始し、6月中に概ね完了する予定であります。なお、教育・保育施設等従事者や教職員へのクーポン券は、来週の2月22日に発送する予定としております。

ワクチンの予約枠数は、集団と個別を合わせ約11万人分と十分確保しております。予約数にはまだまだ余裕がありますので、クーポン券が届きましたら、一日も早く予約をし、ワクチンを接種していただきますようお願いいたします。

2点目は、保育園、学校などへの対応についてであります。

保育園および学校における学級閉鎖等の措置状況について、2月18日時点で、教育・保育施設では、2施設が一部休園、5施設が全部休園、学校では、学級閉鎖が14校、学年閉鎖が3校、休校が3校となっております。

感染拡大傾向にある保育園や学校などについては、感染防止対策のため、全市一斉の休園や休校をしてほしいとの声もありますが、本市では、子どもの保護者が職場を欠勤することによる社会機能の停滞を避けるため、今のところ一斉の休園や休校は考えておりません。

また、感染が急増する子どもの感染防止対策としては、本市が所管する子ども未来センターのプレイルームなど、子育て関連施設の利用を、当面休止するとともに、現在、部活動やスポーツ少年団の活動を自粛することとしております。なお、子どもの感染拡大を未然に防止するため、市立学校に2,000個、子育て関連施設などに1,000個、計3,000個の抗原検査キットを、昨年9月に引き続き、配布したところであります。

3点目は、自宅療養者への対応についてであります。

自宅療養者数は、2月18日時点で568人、累計で1,700人に上り、パルスオキシメーターと、食料品や日用品を希望する方に配送するとともに、1日2回の健康観察を行っております。その後のフォローアップとして、体調が変化した場合の相談体制や、救急搬送の体制を整え、運用しているところであり、自宅療養をされている方に寄り添った対応に努めております。

また、感染者の急激な増加により、保健所業務も大幅に増大しており、応援職員を1月に29人、2月に入りさらに11人増員し、総勢161人体制で対応しているところではありますが、増員できる職員にも限りがある中で、大変な危機感を感じております。

市民の皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、マスクの正しい着用、換気、手洗いといった基本的な感染対策の徹底を、引き続きお願いするとともに、まん延防止等重点措置区域などとの不要不急の往来の自粛や、不特定多数による会食は控えるなど、これまで以上に、感染対策に注意していただくようお願いいたします。

なお、無症状の方で県外の方との接触等、感染が心配な場合は、無料のPCR検査を実施しておりますので、ご活用いただければと思います。また、喉の痛みや発熱など、いつもと違う体調の変化があった場合は、まずは新型コロナウイルスの感染を疑い、会社や学校を必ず休むとともに、早めに「あきた新型コロナ受診相談センター」（018-866-7050）に連絡をし、相談していただくようお願いいたします。

令和4年2月18日 秋田市長 穂積 志